

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 3 部門第 2 区分
 【発行日】 平成 19 年 1 月 25 日 (2007.1.25)

【公表番号】 特表 2006-513187(P2006-513187A)
 【公表日】 平成 18 年 4 月 20 日 (2006.4.20)
 【年通号数】 公開・登録公報 2006-016
 【出願番号】 特願 2004-562586(P2004-562586)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/337 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 P 29/00

A 6 1 K 31/337

A 6 1 P 35/00

【手続補正書】
 【提出日】 平成 18 年 11 月 28 日 (2006.11.28)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

個体におけるタキソール誘発性感覚性ニューロパシーを処置するための組成物であって、有効量の抗-t r k C アゴニスト抗体を含む、組成物。

【請求項 2】

前記抗-t r k C アゴニスト抗体が、ヒト t r k C に結合する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記抗-t r k C アゴニスト抗体が、ヒト t r k C と齧歯類 t r k C に結合する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記抗-t r k C アゴニスト抗体が、t r k C のドメイン 4 中のエピトープに結合する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 5】

前記抗-t r k C アゴニスト抗体が、ヒト抗体である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

前記抗-t r k C アゴニスト抗体が、ヒト化抗体である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 7】

前記抗体が、モノクローナル抗体である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 8】

前記組成物が、タキソール誘発性のニューロパシーの痛みの処置に適している、請求項

1 に記載の組成物。

【請求項 9】

前記ニューロパシーの痛みが、異痛を含む、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 10】

タキソール誘発性感覚性ニューロパシーを処置するための薬学的組成物であって、有効量の抗-t r k C アゴニスト抗体および薬学的に受容されるキャリアを含む、組成物。

【請求項 11】

タキソール誘発性感覚性ニューロパシーを処置するためのキットであって、抗-t r k C アゴニスト抗体と、該抗-t r k C アゴニスト抗体を使用してタキソール誘発性感覚性ニューロパシーを処置するための使用説明書とを含む、キット。